

牛久小学校区タウンミーティング意見一覧

ID	行政区名	意見の概要	意見に対する回答	担当部	担当課
R3-牛久小-1	上町	<p>【「市民の森」の整備について(H30より継続要望)】</p> <p>昨年11月末に遊歩道近辺の除草や枯れ枝処理を行っていただきありがとうございました。引き続き「市民の森」内の立ち木の間伐や枝切りを希望する次第です。</p> <p>年々木の成長で枝がはびこり、森内は日中でも薄暗く又近辺住民にとっては落葉期に落ち葉が雨樋に詰まったり道路上の清掃に苦勞が絶えません。</p> <p>市が管理しているのであれば市民に寄り添った行政を真剣に考えていただきたいと思ひます。</p>	<p>いぶき野団地側の立ち木につきましては、平成24年度に剪定を実施しております。この場所の立ち木は、「市民の森」の法面を押さえる重要な木々であり、大掛かりな剪定は樹木に大きなダメージを与え、土砂災害の要因となる可能性も危惧されるほか、剪定を実施する際は、交通規制や駐車車両の移動等大掛かりな作業となるため、おおむね10年を目安としての剪定を考えております。よって10年目を迎える令和4年度以降に、区長はじめ地権者の皆様と実施に向けた協議を行ってまいります。樹木の枝が電線にかかっている箇所につきましては、関係機関に連絡した後、10月中に作業実施及び完了の報告をいただいております。「市民の森」内の枯れた樹木については、倒木の恐れはないものの、伐採をいたしました。当面は「市民の森」内の樹木を含め、冬期の日当たりや落ち葉の状況などを調査し、可能な対策を検討していきたいと存じますので、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。</p>	建設部	都市計画課
R3-牛久小-2	下町	<p>【通学路の安全対策について】</p> <p>6号バイパスの現在の進行状況、開通に伴い田宮牛久線に多くの車の進入が予想されます。小中学校があり、四方が通学路になっています。どのような安全対策を取っているか。</p>	<p>今後の6号バイパスの開通、城～田宮線の田宮～中柏田線までの延長に伴い、交通量が増加することが予想されます。そこで通学路の安全対策としては、まず、つつじが丘東公園前T字路について、毎年実施している通学路危険箇所調査のなかでも横断歩道は有るが坂道で見通しが悪いとの声が上がっており、令和3年度道路完成に伴い十字路となりますので、信号機設置の要望をしております。また、開通後の交通量増加に対して、四方の既存の通学路も含め、今後も学校での交通指導を行うとともに、危険箇所があれば関係各所に改善の要望をしていきます。</p> <p>なお、現在工事期間中については、登下校時に工事関係者やサポーターの方が、見守りや誘導をいただいているとともに、学校でも工事中の場所の安全な通り方について指導をしているところです。</p>	教育委員会	学校教育課
R3-牛久小-3	刈谷	<p>【ゼロカーボンシティの実現に向けて】</p> <p>5月26日に温室ガス排出を2050年にゼロにするとの法律が成立しました。昨年の8月28日に牛久市では2050年までにゼロカーボンシティを目指すことを発表されました。しかし、その後の動きが市民には見えない、市民に伝わっていないように思ひます。市長の強いメッセージを市民に送るとともに、市民の活動のサポートや、次世代を担う子どもたちとの連携も視野に入れた具体策、窓口の設置等をアピールすることが重要と考えます。今後具体的にはどのように展開されようと考えておられるのかをお伺ひします。</p>	<p>牛久市はこれまでも地球温暖化対策に積極的に取り組んでおり、「廃棄物と環境を考える協議会」事務局である北茨城市から同会構成団体の連名でゼロカーボンシティを表明する提案があったこともあり、令和2年7月16日第2回牛久市議会臨時会において表明しました。</p> <p>ゼロカーボンシティの実現に向けて、今年度、牛久市第4期環境基本計画と牛久市地球温暖化対策実行計画の策定を予定しており、2015年9月に採択された持続可能な開発目標(SDGs)を踏まえながら、2050年までに二酸化炭素の実質排出量ゼロを目指すための具体的な行動を計画内に定める必要があります。</p> <p>市では脱炭素社会の実現に向けて、市民・事業者・行政が取り組む行動について、次のように考えております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民…日頃から省エネルギーに沿った生活を送ると同時に、太陽光発電設備等の導入や公共交通機関を積極的に利用することで、脱炭素を促進する。 ・次世代を担う子ども達…環境教育やイベント等で地球温暖化対策の取り組みへの理解を深めるとともに、3R(リデュース、リユース、リサイクル)活動の実践を図るなど、環境問題への関心を高める。 ・事業者…省資源、省エネルギーを実践し、脱炭素化を目指しながら自然環境に負荷のかからない事業活動を展開する。 ・行政…市民や事業者が積極的に地球温暖化対策に取り組める「しくみづくり」を構築すると共に、市役所内の二酸化炭素の排出削減に向けて、今以上の対策を実践する。 <p>現在は、具体的な行政の取組みの一つとして、ゴミ減量化を推進するため、行政区や学校への出前講座、次世代を担う市内の小学生を対象としたクリーンセンターの施設見学会を通じ、ゴミの減量化に効果のある分別の徹底や生ごみの水切りについて紹介しているところであります。</p> <p>ゴミの減量は、クリーンセンターを延命化することはもとより、ゴミ処理経費及びエネルギー使用量の削減につながり、二酸化炭素排出量の削減に結びつく身近な取組となりますので、今後におきましても、ゼロカーボンシティへ取り組む市民、事業者、行政のそれぞれの役割や行動等について、わかりやすく広報してまいります。</p>	環境経済部	環境政策課

牛久小学校区タウンミーティング意見一覧

ID	行政区名	意見の概要	意見に対する回答	担当部	担当課
R3-牛久小-4	刈谷	<p>【牛久駅西口の整備について】 先日開催された「牛久市地域公共交通会議」で牛久市西口の再開発について、議題外でしたがご説明がありました。刈谷の住民には以下のような意見もありますのでご参考として頂きたい。 ①駅側とエスカード側が相互に行き来できるように、横断歩道を作られる計画とのことでしたが、バス停を2レーンから1レーンに並べることができないかご検討をお願いします。 ②横断歩道には信号の設置は検討されているのでしょうか。また、バリアフリーについては如何なのでしょう。 ③①の為にタクシー乗り場を中央のレーンに移すという考えもあるのではないかと意見もありました。</p>	<p>①今回の整備で、エレベーター前に身障者乗降場所を設置いたします。スペースの関係もありバス停は現在の場所に変更はありません。</p> <p>②信号は設置いたしません。また、今回設置する横断歩道はスムーズ横断歩道を計画しており、こちらはハンプ機能を有した速度抑制と横断する際の段差を押さえたバリアフリーを考慮したものとなります。設置位置については、横断歩道の管轄である警察と協議を得て決定しております。</p> <p>③基本的にバス停やタクシー乗り場の移動は行いません。大規模な改修ではなく、横断歩道の設置と一般車の乗降スペースの確保、身障者専用の乗降スペースの設置が今回の目的となります。</p>	建設部	道路整備課
R3-牛久小-5	刈谷	<p>【ワクチン接種について】 5月24日から接種が始まり6月中には65歳以上の方の半数以上が1回目のワクチン接種をおわり、7月中には2回目も完了するとの見通しは達成できそうです。しかし、予約方法についてはいろいろなご意見があり、今後65歳以上より3倍近くおられると思われる65歳未満の方へのワクチン接種について、同様の方法で実施されるのでしょうか。それとも違った形での予約を検討されているのでしょうか。見直しをお教えください。</p>	<p>11月2日現在、12歳以上84.3%、うち65歳以上は96.1%の方が2回接種を完了しております。64歳以下については、WEBやLINEによる予約を中心に、国の示す優先順位かつ年代別に順次予約を開始したことで混乱することなく予約、接種を実施することができました。3回目の接種に向けて、希望される方が混乱なく予約・接種が完了できるように接種体制を整えてまいります。</p>	保健福祉部	健康づくり推進課
R3-牛久小-6	城中	<p>【農作物への被害に対する対策について】 動物等による農作物の被害が拡大している為、農業従事者が困っていますので被害の対策を検討して欲しい。</p>	<p>茨城県では、外来生物法に基づき、特定外来生物に指定されているアライグマの野外からの完全排除を目指した「茨城県アライグマ防除実施計画」を策定し、県内全域で防除に努めているところであり、市といたしましても、農業政策の観点から農業者及び家庭菜園等の被害を防ぐことを第一の目的として、アライグマ捕獲用の箱罠を購入し、貸し出しを行っているところです。なお、捕獲されたアライグマについては、県委託業者にて殺処分しております。その他、外来生物法の特定外来生物に指定されていない野生動物(ハクビシン、タヌキ等)につきましては、「鳥獣保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律」により、捕獲資格を所持しない一般の方が、許可なく捕獲することが禁止されていることから、野生動物が嫌がる薬剤等による忌避策や追い払い等による防除対策を講じていただくよう、説明させていただいております。</p> <p>ハクビシン、タヌキ等による獣害対策につきましては、今後も国や県、近隣市町村とも連携しながら、その生態や生息状況を確認しつつ、有効な対策について検討して参りたいと思っておりますので、今後ともご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。</p>	環境経済部	農業政策課
R3-牛久小-7	城中	<p>観光資源である雲魚亭、住井すゑ記念館、牛久城址のPRを拡大し来訪者を増やし活性化を図る。案内掲示板の増設等</p>	<p>城中行政区には、雲魚亭、河童の碑、牛久城跡などの歴史的な文化遺産に加え、牛久沼かっぱの小径、うしく観光アヤマ園など四季の美しさを体感できる自然があり、多くの見どころがあります。住井すゑ文学館は、展示施設としてだけでなく、周辺散策の拠点やウォーキングの休憩所としての役割も視野に入れております。敷地内にはバリアフリーのトイレも設置してありますので、城中地区を散策する方にどなたでも気兼ねなく来ていただくことができます。</p> <p>ご意見をいただきましたこれら観光資源のPR拡大については、住井すゑ文学館を拠点に来訪していただけるよう、学校への働きかけやHPで周知するとともに、観光案内パンフレットをはじめ、ヘルスロード関連冊子「健康チャレンジ」や「牛久沼サイクリングコースマップ」などを配置し、地域活性化につなげます。</p> <p>案内看板については、文学館正門前に、周辺散策の案内看板を新規に設置しました。また周辺のサインは、景観に配慮した既存の牛久市公共サインに住井すゑ文学館の案内を16か所追加しました。その際、既存の公共サインについても、補修等のリニューアルを行ないました。</p>	教育委員会	文化芸術課

牛久小学校区タウンミーティング意見一覧

ID	行政区名	意見の概要	意見に対する回答	担当部	担当課
R3-牛久小-8	新地	三日月橋生涯学習センターに郵便ポストを設置してほしい	三日月橋生涯学習センターへの郵便ポスト設置については、令和元年度より牛久郵便局を通じて日本郵便株式会社に対して要望書を提出しておりますが、現在も設置には至っておりません。今後も、三日月橋生涯学習センター周辺住民の皆様からの要望として、継続的に要望書を提出してまいります。 なお、令和3年度につきましては4月8日に要望書を提出済みです。	市民部	市民活動課
R3-牛久小-9	秋住団地	【雲魚亭敷地内「石柱 道標」の転倒防止対策実施について】 小川芋銭が城中の青年団から道標を建てる件で相談をされた際、木柱ではなく石柱にしなさいと芋銭が沢山の石柱を寄贈。その内の一本が敷地内にある。土台地中部分の土は経年で流出。柱の転倒防止上から、現在、柱をロープで近傍の竹と纏掛けしている。道標の写真撮影には好ましくないもので早急に対策をお願いしたい。	6月9日(水)に設置を完了しました。基礎の部分が50mmしかなかったので、石柱底部に補強鉄柱を取りつけ、400mmのコンクリート基礎を作った上で設置しております。	環境経済部	商工観光課
R3-牛久小-10	秋住団地	【「上町排水雨水調整池」外周を水辺の野鳥観察を主体とした準散策路とする整備について】 題記、調整池は第1池、第3池が出来上がり、水が張られて、鷺やカイツブリなどが生息しています。この水鳥を目当てに双眼鏡やカメラを持った人、手ぶらの人達が連日沢山「農道田宮第二」を散策しています。鳥の写真と名前が入った掲示板があれば、散策者に喜ばれることと思います。調整池は未だ完成していないので、安価で簡易な掲示板で結構ですので是非ご検討ください。 ※池から数百メートル離れた藪池には雉もいます。本調整池を鷺と雉の観察拠点にしていれば尚有難いです。 調整池がある「田宮西近隣公園」はボランティアが植えた四季折々の花で景観を楽しませてくれます。「上町排水雨水調整池」は藪萱草などの雑草に近く、手入れが不要な植物を外周に植えてはいかがでしょうか。	この調整池はご意見にありますとおり未完成となっており、今後、未取得用地を取得した後に完成に向けて整備を進める中で、管理用通路を設置する予定です。ご要望の散策路につきましては、この管理用通路を活用し、一般車を進入禁止にするなど安全にも配慮し、管理用通路兼散策路としていきたいと考えております。 また、調整池の整備にあたっては自然を活かした整備を目指し、可能な限り人造物を作らない計画としており、管理用通路も舗装ではなく碎石敷きとし、防犯対策や不法投棄対策の上で必要なもの以外は設置しない予定であることや、景観に配慮するためにもご要望の掲示板などの設置は考えておりませんので、ご理解をお願いいたします。	建設部	下水道課